

C & S グループ平成 18 年度方針について

[村上 嘉男](#)

4月9日万葉荘において、平成18年度第22回総会が開催され、総員38名中30名の出席を得て開催されました。最近の異グ連において他グループの解散・脱退等を見るにつけ、当グループの総会出席率80%はグループに対する信頼度の高さを示しています。

異業種交流グループというのは、先ず第一に情報交流の場であり、例会の後の交流会を含め気軽に会員相互の情報が交換出来る場を作りたいと思っています。

本年度も30分スピーチを重点的な位置付けにし、例会の前半に会員が発表していただきます。と同時に、例会の始まる前に松井会員が、ビジネス担当として吉池会員と共に昨年以上に補助金情報や、制度の改変等会員のためになる情報を伝えるべく企画をたてています。

C & S 交信は今まで編集担当は入会の浅い方をお願いしていましたが、執筆の依頼とか締め切りに関し先輩会員に対してのフォローがしにくいため大変苦慮されていました。魚崎会員が担当していただくことになり、今まで以上にしっかりとした編集やフォローが出来る体制にしました。

また本年度は、会員が一層協力して当センターや異グ連に対する支援を、今まで以上に積極的に行いたいと考えていますのでご協力をお願いします。